

※取付は基本的に壁に施工（ネジを3本立てます）が必要となります。

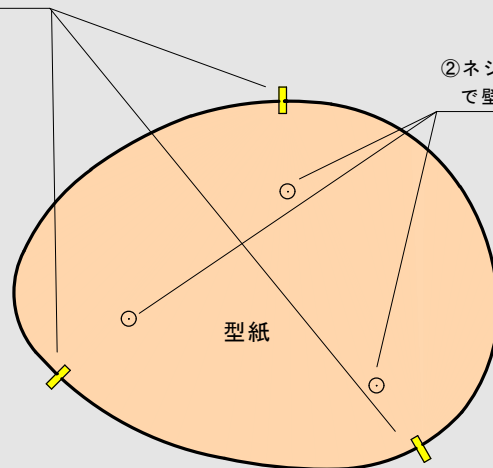
設置する壁の種類によっては特殊な施工になる場合もありますので、工務店にご相談、ご依頼されることをお勧めします。

（サイズ、重量：大サイズ 71x53x2cm 5kg / 小サイズ：51x39x2cm 2.9kg

付属ねじ：八幡ねじ 超低頭木ネジ M4.1 x 32mm)

- ①付属の型紙を、マスキングテープやセロテープなどで壁に貼り、設置したい高さや傾きを決めます。  
3～4カ所で止めてください。
- ②設置位置が決まったら、型紙にあるネジの位置（赤丸内に小さな穴があいています）を壁に写します。  
穴に合わせて画鋲などで型紙の上から刺し跡を付けたり、鉛筆などで壁に印しを付けてください。  
その際に、型紙がたわんでいると正確な穴位置が壁に写せなくなりますのでご注意ください。  
また、なるべく小さな点で正確に位置を印してください。

①テープで3～4カ所貼り、位置決め



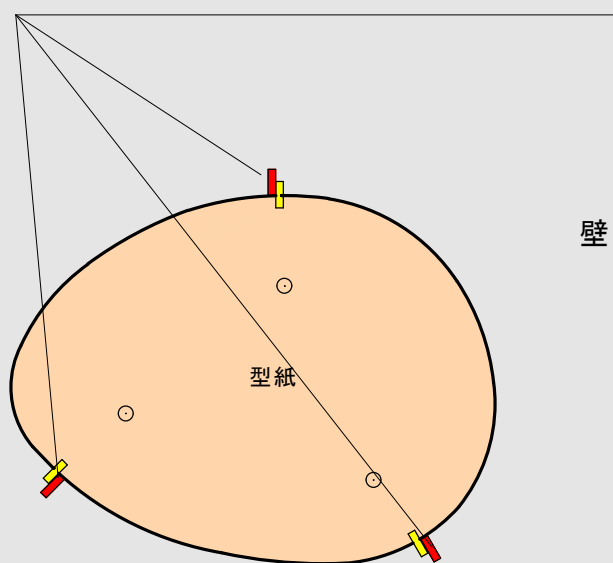
②ネジを立てる位置をなるべく小さな点で壁に写す。

壁

型紙

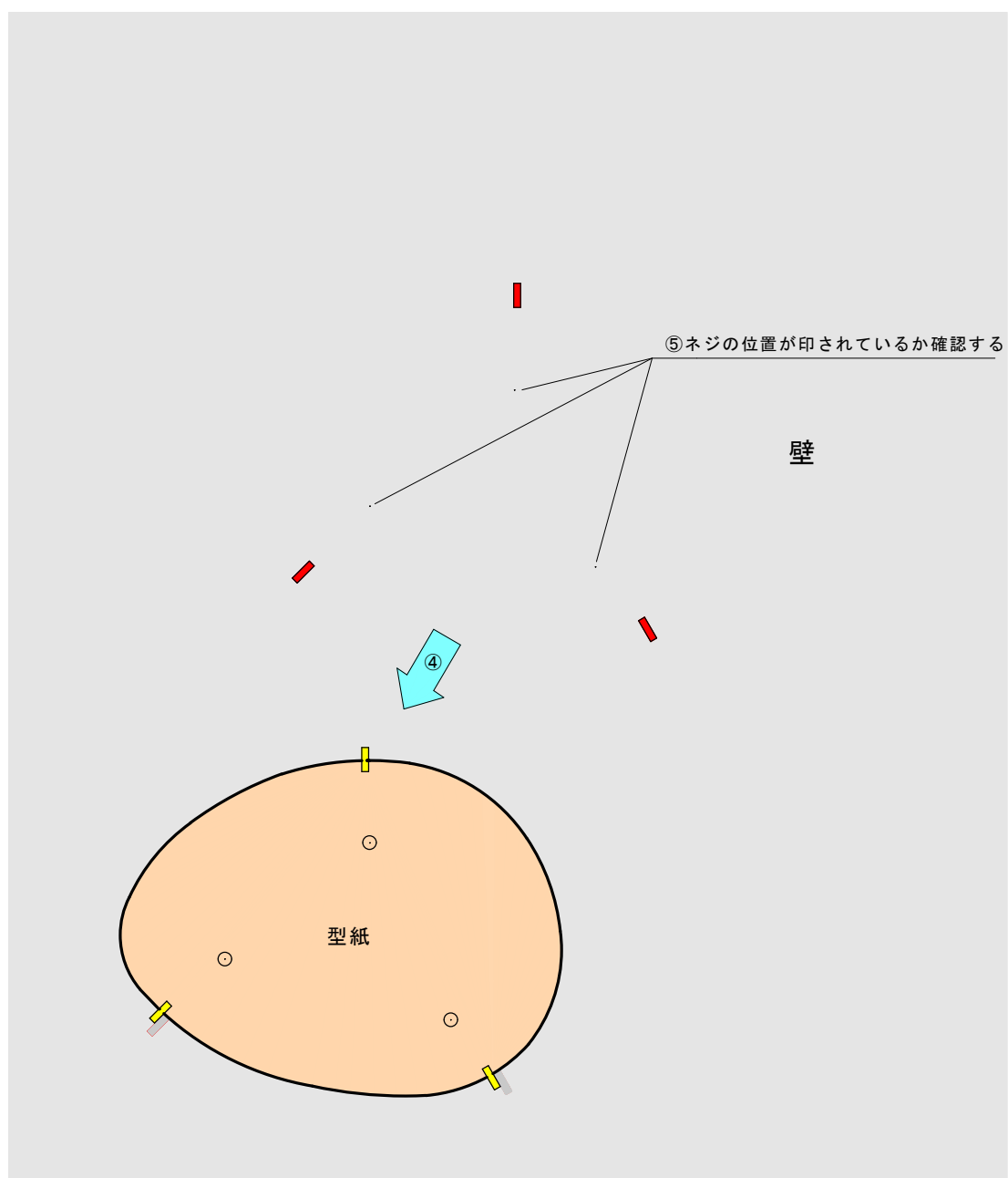
- ③位置決めした型紙の合い印をテープや鉛筆で壁側に印しておきます（図内の黄色の隣の赤い四角）。  
型紙で決めた位置が、型紙を外したあとでもわかるようにしておきます。

③型紙の合い印を壁につける（ミラーを掛けるときのガイドになります）。



④型紙を壁から外します。その際にテープは切ったりせずに壁から外し、そのまま型紙に付けておいてください。  
(次の作業で使います)。

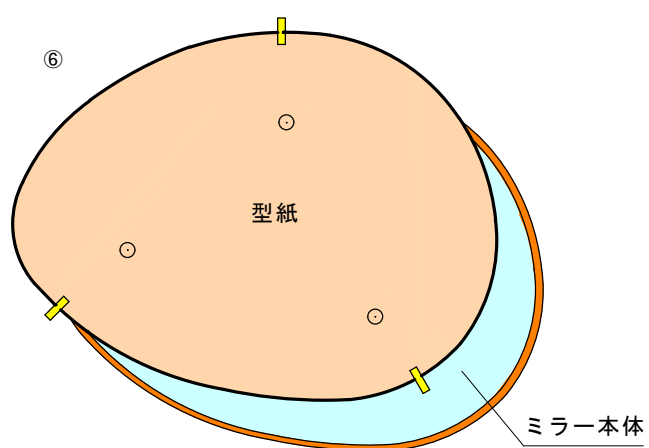
⑤ネジ位置の印が壁に3か所きちんと付いているか確認してください。



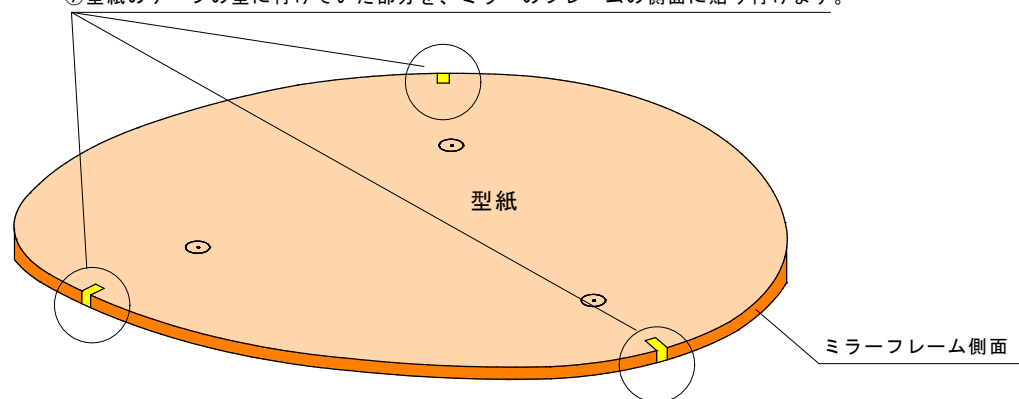
⑥外した型紙をミラーの外形に合わせて重ねます。

⑦型紙に残したテープの、壁に付いていた部分を折り下げ、ミラーのフレームの側面に貼ります。

型紙をミラーに固定すると同時に、実際に壁に掛ける際に、壁側の合い印に合わせてやすくなります。



⑦壁紙のテープの壁に付けていた部分を、ミラーのフレームの側面に貼り付けます。



⑧壁にネジを3か所打ちます。必要に応じてアンカー処理をしてください。

ネジの頭のツラが、壁から6～7ミリの高さになるようにねじ込んでください。

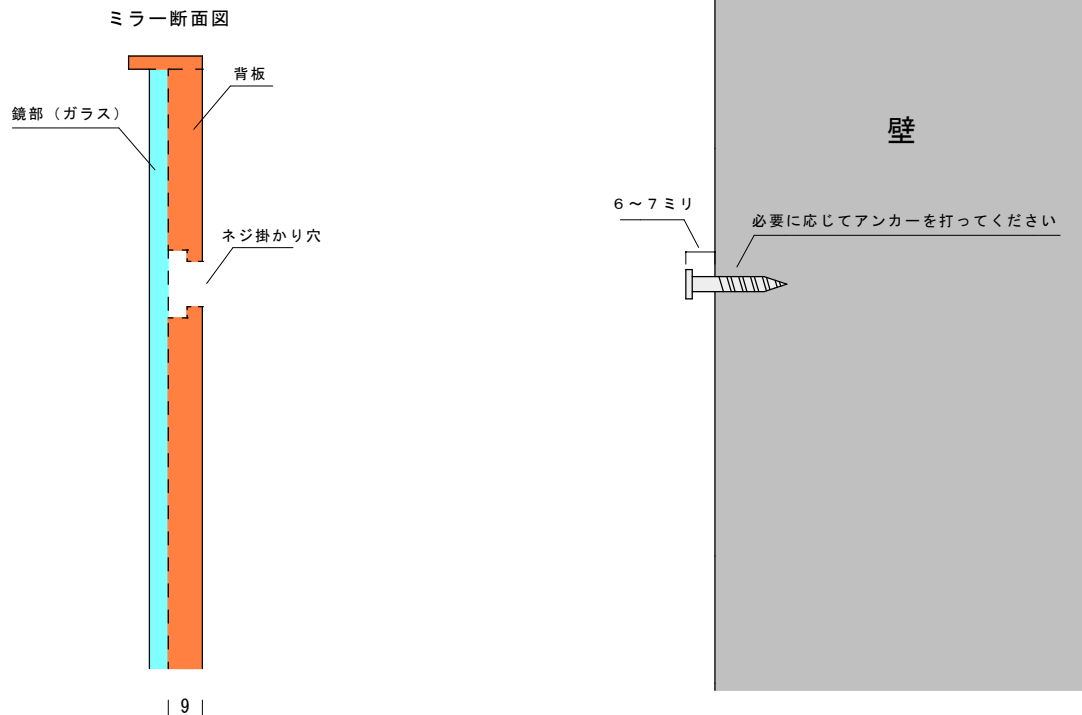
ミラー断面図にあるように、背板の掛かり穴はネジの首が引っかかるように奥で広がった2段穴になっています。

ネジの頭が高すぎると、内部の鏡面に直接当たり、傷をつける恐れがありますのでご注意ください。

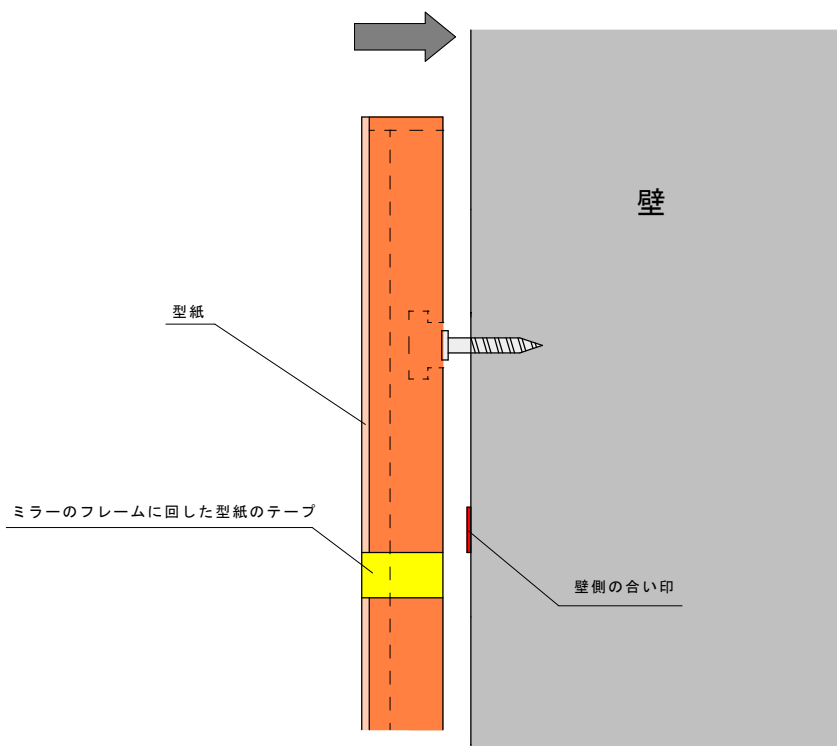
また、低すぎるとネジの首が背板に引っ掛からず、不安定になりますので、必ず6ミリ以上出してください。

※付属のネジは以下のものになります。アンカーの選択時にご参考ください。

付属ねじ：八幡ねじ 超低頭木ネジ M4.1 x 32mm)



- ⑨ ⑦で型紙を付けたミラーを持って、フレームに回したテープを壁側の合い印に合わせて壁に寄せていき、3本のネジの頭を背板のそれぞれが対応する穴へ入れます。



⑩ ミラーを壁に寄せ切って、3本のネジがそれぞれの穴にしっかり入ると、ミラーがすこし下に落ちてネジの首に引っ掛かり安定します（約4ミリ下がります）

